



第4回全理事会

日時 平成20年10月4日（土）16：00～16：50
場所 ヒルトン小樽 5階「樹氷の間」
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、渡辺・三戸・目黒・藤井・藤原・深澤・西里・直江・橋本各常任理事、上西・竹田・城・鈴木・増田・古屋・吉田・西池各理事、高木・水元・中村各監事、飯塚顧問、伊藤議長、塩野副議長、島田日医裁定委員、河西・山光日医代議員。
(事務局：島影事務局長ほか12名)

1. 開 会 2. 会長挨拶 3. 報告事項

(1) 日医理事会報告（長瀬会長）

9月16日(火)開催の第7回理事会は既報として、事前の理事打合せ会で名古屋高裁における入院患者の身体拘束を違法とした逆転判決等について説明を受けたことを報告した。

(2) 日医各委員会報告

1) 母子保健検討委員会について（城理事）

第1回委員会（7月31日）では、主に会長諮問の「今後の予防接種のあり方」についてフリートーキングを行った。第2回委員会（9月4日）では、インフルエンザ予防接種ガイドラインや小児医療助成制度等実態調査などの説明のほか、明年2月22日に予定の「平成20年度母子保健講習会」に関し、講演とシンポジストについて協議した。

2) 国民生活安全対策委員会について（増田理事）

会長諮問の「1. 国民の安全な生活に資する対策のあり方について、2. 食品安全に関する情報システムの実施および検証について」フリートーキングが行われた。また、「食品安全に関する情報システム」モデル事業の参加会員より提供の4事例について報告があった。

4. 承認事項

(1) 役員会務分担の一部変更について

（深澤常任理事）

臨時代議員会の補欠選挙で選出された前川勲常任理事に、原田前常任理事が担当していた地域福祉部長、医療関連事業部副部長、学術部部長を担当してもらうことに決定。

(2) 日本医師会会内委員会委員の一部変更について（深澤常任理事）

臨時代議員会の補欠選挙で選出された竹田公一理事を、故山英昭前理事が参画していた標記委員会委員に推薦することと決定。

(3) 外部各委員会等委員の推薦について

（深澤常任理事）

8月開催の平成20年度第3回全理事会以降に諸団体から依頼があり推薦をした協議会委員2件につき報告、承認決定。

(4) 国保審査委員会委員の推薦について

（西里常任理事）

保険医代表1名（精神科）の辞任に伴う後任委員として、北海道精神科病院協会から推薦があった1名を推薦することと決定。

5. 協議事項

第1号 平成20年度北海道医師会表彰に関する件

（深澤常任理事）

表彰規程にもとづく会員91名、A会員の病院・診療所従業員256名、国公立等医療機関従業員138名、医師会職員9名、合計494名について表彰選考委員会での選考結果にもとづき被表彰者と決定。

第2号 理事提案事項

城理事より、代議員会において欠席代議員が多くみられるが、代議員と同数の予備代議員がいるので、代議員の都合が付かない場合は、予備代議員が出席するよう召集方願いたい旨要望があった。

6. 道総医協関連事項（三宅副会長）

8月23日開催の第3回全理事会以降に開催された会議について報告があった。

7. 閉 会

第14回常任理事会

日時 平成20年10月14日（火）18：27～20：32
場所 北海道医師会館9階・理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、榊山・山本・北野・渡辺・三戸・小山・目黒・藤井・藤原・深澤・西里・橋本・前川各常任理事、高木・水元・中村各監事
(事務局：島影事務局長ほか11名)

協議事項

第1号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（渡辺常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座66件、道医認定生涯教育講座69件、合計135件を承認することと決定。

報告事項

1. 第88回北海道医学大会総会・平成20年度北海道医師会賞贈呈式[9月27日(土)]について

(渡辺常任理事)

9月27日(土)午後3時から札幌グランドホテルで開催した。参加者は163名。各科トピックス4題、続いて滋賀医科大学睡眠学講座特任教授・世界睡眠学会連合副会長大川匡子氏による特別講演「睡眠研究最前線とこれからの社会との関わり」、その後、北海道医師会賞・北海道知事賞の贈呈式、受賞者祝賀会が行われた。

2. 「地域医療、保健、福祉を担う幅広い能力を有する医師」認定制度に関する協議会[10月3日(金)]について(畑副会長)

標記認定制度の創設に関しては、全国の都道府県医師会でも明確に賛成しているところは半数にもならず、また、出席者から現時点における制度創設には様々な問題があるなど危惧する意見が相次いで出された。当会からは、長瀬会長が北海道医師会として同認定制度創設には反対であり、また、日本医師会としても非常に重要な問題でもあるので、代議員会等で審議してほしい旨の発言を行った。なお、このことについては、小職より次回日医代議員会で改めて質問する予定である。

3. 第1回健康スポーツ医学推進委員会[10月3日(金)]について(榊山常任理事)

日本医師会健康スポーツ医学委員会等について報告の後、日医認定健康スポーツ医制度再研修会を平成21年1月31日(土)に開催することで講演、テーマならびに講師を決めた。

4. 医療経済フォーラム・ジャパン第7回公開シンポジウム[10月9日(木)]について(三宅副会長)

「高齢者の医療と介護」をメインテーマに東京プリンスホテルにおいて開催された。はじめに、厚労省老健局老人保健課長鈴木康裕氏より、「介護保険制度の現状と課題」というテーマで社会保障制度のこれまでに至る変遷、現状、将来について、また、今後の介護労働者の処遇を勘案した介護報酬の問題等について基調講演が行われた。シンポジウムでは6名のシンポジストおよび2名の指定発言者より各々の立場から発言があり討論、質疑応答が行われた。

5. かかりつけ医認知症対応力向上研修[10月12日(日)]について(西里常任理事)

当会館において本会主催による「かかりつけ医認知症対応力向上研修」を行った。参加者は116名。長瀬会長の挨拶ののち研修に入り、講義Ⅰ「基礎知識編」、Ⅱ「診断編」、Ⅲ「治療とケア編」、Ⅳ「連携編」を藤原・直江・北野各常任理事および鎌田道立精神保健センター地域支援部長の4人の講師より説明し、講義ごとに質疑応答が行われた。

6. 日医各委員会報告

(1) 社会保険診療報酬検討委員会[9月17日(水)]

について(西里常任理事)

冒頭、日医藤原常任理事より中医協等の現状報告がなされた。続いて協議事項に移り、「小委員会委員の選定」を行い、指名された各委員を了承した。また「今期診療報酬改定の評価」について、各委員よりそれぞれ意見を出し討議した。

(2) 医療IT委員会[9月25日(木)]について

(藤原常任理事)

標記委員会の第2回会議が開催され、中川常任理事の近況報告に引き続き議事に入り、「レセプトオンライン請求義務化」ならびに「社会保障カード(仮称)」についてディスカッションを行った。

(3) 医療関係者対策委員会[9月26日(金)]について(北野常任理事)

野村陽子厚生労働省医政局看護課長から「平成21年度看護職員確保対策予算の概算要求」について説明を受けた。その後意見交換を行い、看護需給計画、実習施設確保問題、補助金の増額等について意見具申と要望を行った。

(4) 健康スポーツ医学委員会[10月2日(木)]について(榊山常任理事)

今回の主な議事は、諮問事項「認定健康スポーツ医活動推進のための具体的方策—カリキュラムの改定を中心として」に関し、前もって各委員へ①諮問事項、②カリキュラム改定の方向性ならびに追加・修正すべき具体的項目、③マニュアル(焦点を何に絞るか)の3点につき意見が求められており、各委員から説明が行われた。

(5) 学校保健委員会[10月3日(金)]について

(三戸常任理事)

今回、日医と道医ほか3県医師会と会場を結びテレビ会議により開催された。学校保健に関する中央情勢として、文部科学省の専門官から「21年度の概算要求」について説明があった。「平成20年度学校医講習会」は、明年2月21日(土)日医会館で開催する予定であり、その特別講演の講師とシンポジストについて検討した。また、会長諮問事項につき話し合った。

(6) 男女共同参画委員会[10月8日(水)]について

(藤井常任理事)

女性医師就労環境に関するアンケートの実施を決定した。また、第5回男女共同参画フォーラムは、女性医師のみならず、勤務医全体を含めたテーマ・内容とすることとした。

(7) 救急災害医療対策委員会[10月8日(水)]について(目黒常任理事)

諮問「救急災害医療における連携のあり方」「医師会の災害時医療救護対策」について検討した。なお、当会作成の救急医療啓発パンフレットを資料として提出し、委員より好評を得

た。

(8) 病院委員会[10月10日(金)]について

(山本常任理事)

今後の医師養成のあり方、病院病床の機能分化のあり方、療養病床の再編に向けた対応について検討した。

7. 外部各委員会報告

(1) 第2回北海道後期高齢者医療広域連合運営協議会[9月26日(金)]について (西里常任理事)

大場広域連合長より挨拶がなされた後、事務局より事業実施状況、19年度決算状況、20年度広報事業計画、医療費通知の問題点等について報告がなされた。続いて「平成20年度における保健事業(長寿・健康増進事業)の実施」について意見交換した。

道総医協関連事項

1. 救急医療専門委員会[9月26日(金)]について

(目黒常任理事)

救急告示医療機関審査小委員会委員の選出後、救命救急センター整備の考え方、第三次救急医療体制の整備、ドクターヘリの平成21年度整備について検討した。

2. 救急医療情報システム検討ワーキンググループ会議[10月6日(月)]について (三戸常任理事)

救急医療情報システムの利用状況について説明があり、その後システムの見直しと電話案内の自動音声化について協議し、引続き検討することとなった。

3. 地域保健専門委員会[10月6日(月)]について

(畑副会長)

がん診療連携拠点病院の整備について協議を行い、推薦要領に基づく事前調査の結果を踏まえながら、今月末までに拠点病院と地域拠点病院を選定し、厚労省に推薦することとした。

日医認定健康スポーツ医制度再研修会開催一覧 (道内開催分のみ)

◇産業保健部◇

主催者名	開催日時	開催場所	主な演題および講師	単位数	連絡先	備考
苫小牧市医師会	平成21年1月21日(水) 18:30~20:00	苫小牧市グランド ホテルニュー王子 苫小牧市表町4-3-1	「肘関節のスポーツ外傷と軟骨修復法」 北海道大学大学院医学研究科 整形外科学教授 三浪 明男	1	苫小牧市医師会 0144-33-4720	
北海道医師会	平成21年1月31日(土) 15:00~18:00	札幌全日空ホテル 札幌市中央区 北3条西1丁目	(順不同) 「アスリートのトレーニング養成」(仮題) 北海道ハイテクアスリートクラブ 監督 中村 宏之 「スポーツドクターに必要なアンチドーピングの知識」 (仮題) 三菱化学メディエンス株 アンチドーピング担当 植木 眞琴	2	北海道医師会 011-231-1727 (詳細は本号附録 に掲載)	